

とまり
泊地域の緊急時対応
(全体版)

内閣府政策統括官(原子力防災担当)
泊地域原子力防災協議会

1. はじめに	P.3
2. ^{とまり} 泊地域の概要	P.4
3. 緊急事態における対応体制	P.9
4. PAZ圏内の施設敷地緊急事態における対応	P.21
5. PAZ圏内の全面緊急事態における対応	P.41
6. UPZ圏内における対応	P.52
7. 放射線防護資機材、物資、燃料備蓄・供給体制	P.80
8. 緊急時「 エリク 」の実施体制	P.91
9. 原子力災害時の医療の実施体制	P.100
10. 実動組織の支援体制	P.110

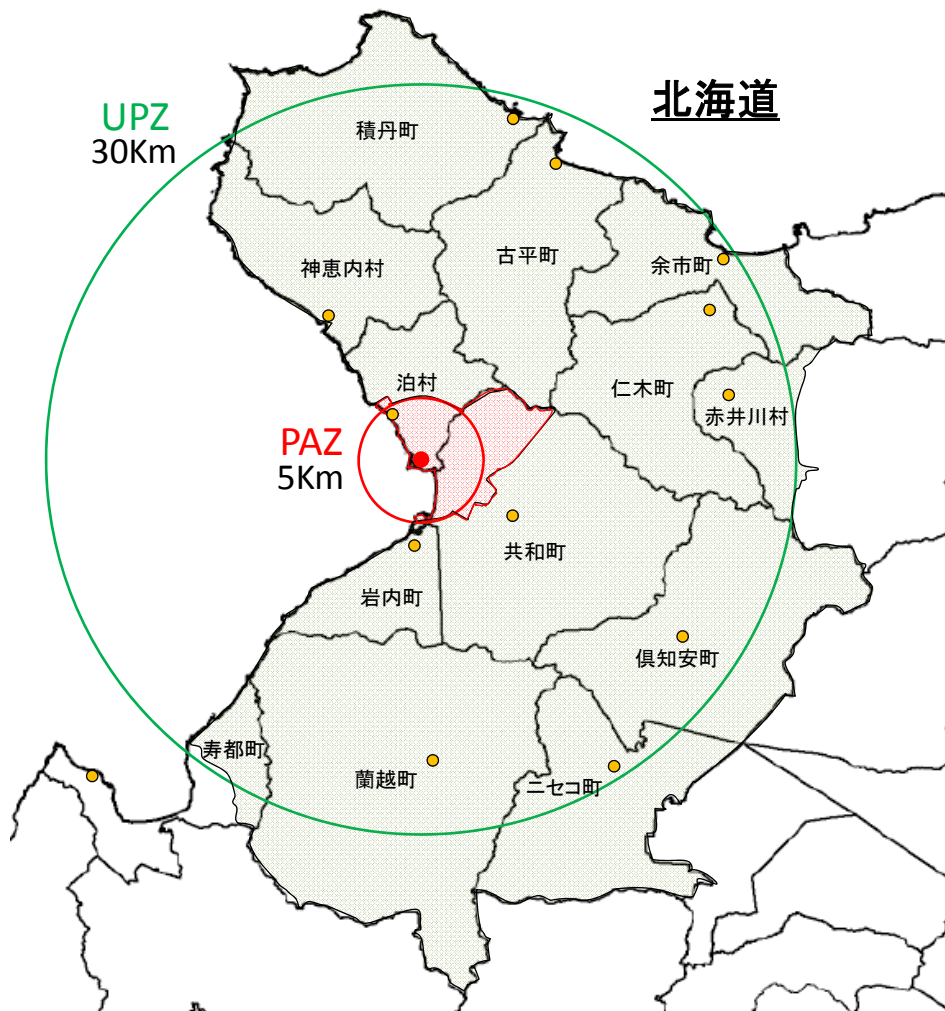
1. はじめに

・この「泊^{とまり}地域の緊急時対応」は、内閣府が設置した泊^{とまり}地域原子力防災協議会において、北海道電力(株)泊^{とまり}発電所に起因する原子力災害に関し、原子力災害対策重点区域を含む北海道及び関係町村の地域防災計画や国の緊急時における対応をとりまとめたもの。

とまり
2 . 泊地域の概要

原子力災害対策重点区域の概要

- ▶ 北海道地域防災計画では、原子力災害対策指針に示されている「原子力災害対策重点区域」として、発電所より概ね5km圏内のPAZ圏内、発電所より概ね5～30kmを目安とするUPZ圏内の対象地区名を明らかにしている。
- ▶ 泊地域における原子力災害対策重点区域は、PAZ圏内は泊村、共和町、岩内町の2町1村にまたがり、UPZ圏内は10町3村にまたがる。



<概ね5km圏内>

PAZ(予防的防護措置を準備する区域):

Precautionary Action Zone

⇒急速に進展する事故を想定し、事故が発生したら直ちに避難等を実施する区域

2町1村(泊村、共和町、岩内町) 住民数:2,905人※

<概ね5～30km圏内>

UPZ(緊急時防護措置を準備する区域):

Urgent Protective Action Planning Zone

⇒事故が拡大する可能性を踏まえ、避難や屋内退避等を準備する区域

10町3村(泊村、共和町、岩内町、神恵内村、寿都町、蘭越町、ニセコ町、倶知安町、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村)

住民数:75,936人※

※人口:平成27年12月31日現在

原子力災害対策重点区域周辺の人口分布

➤ PAZ圏内人口は2,905人、UPZ圏内人口は75,936人、原子力災害対策重点区域内の人口は合計で78,841人。

関係町村名	PAZ圏内 (概ね5km圏内)		UPZ圏内 (概ね5~30km圏内)		合 計	
	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯
泊村 <small>とまりむら</small>	1,435人	758世帯	312人	177世帯	1,747人	935世帯
共和町 <small>きょうわちょう</small>	1,470人	697世帯	4,744人	2,194世帯	6,214人	2,891世帯
岩内町 <small>いわないちょう</small>	0人	0世帯	13,428人	7,060世帯	13,428人	7,060世帯
神恵内村 <small>かまえないむら</small>			923人	490世帯	923人	490世帯
寿都町 <small>ずつちょう</small>			386人	275世帯	386人	275世帯
蘭越町 <small>らんこしちょう</small>			4,940人	2,321世帯	4,940人	2,321世帯
ニセコ町 <small>ちょう</small>			5,056人	2,525世帯	5,056人	2,525世帯
倶知安町 <small>くつちやんちょう</small>			16,154人	8,536世帯	16,154人	8,536世帯
積丹町 <small>しやこたんちょう</small>			2,261人	1,159世帯	2,261人	1,159世帯
古平町 <small>ふるびらちょう</small>			3,344人	1,854世帯	3,344人	1,854世帯
仁木町 <small>にきちょう</small>			3,449人	1,801世帯	3,449人	1,801世帯
余市町 <small>よいちちょう</small>			19,879人	10,117世帯	19,879人	10,117世帯
赤井川村 <small>あかいがわむら</small>			1,060人	494世帯	1,060人	494世帯
合 計	2,905人	1,455世帯	75,936人	39,003世帯	78,841人	40,458世帯

※人口:平成27年12月31日現在

昼間流入人口（就労者等）の状況

- 平成22年国勢調査によると、泊村、共和町及び岩内町全体での他市町村からの昼間流入人口は、約3,200名／日。
- また、平成24年経済センサスによると、北海道電力関連企業を中心に174事業所、約2,220人がPAZ圏内にて就労。
- 就労者の多くは、自家用車又は民間企業が所有するバスを通勤手段としている。

	道内他市町村からの流入人口	道内他市町村への流出人口	差引増△減
とまりむら 泊村	1,301人	211人	1,090人
きょうわちよう 共和町	952人	1,397人	△445人
いわないちよう 岩内町	980人	1,731人	△751人

※ 平成22年国勢調査従業地・通学地集計 従業地・通学地による人口・産業等集計(総務省統計局)

町村名	PAZ圏内対象地区	事業所数	従業員数
とまりむら 泊村	ほりかつぶ 堀 株	31	1,133人
	かやぬま 芽 沼	16	195人
	うすべつ 臼 別	4	18人
	とまり 泊	27	140人
	合 計	78	1,486人

町村名	PAZ圏内対象地区	事業所数	従業員数
きょうわちよう 共和町	みやおか 宮 丘	9	48人
	はったり 発 足	18	114人
	りやむない 梨野舞納	66	522人
	合 計	93	684人

町村名	PAZ圏内対象地区	事業所数	従業員数
いわないちよう 岩内町	おおはま 大 浜	3	46人
	合 計	3	46人

※総務省・経済産業省『平成24年経済センサス-活動調査』の調査票情報を基に現地確認を行った上で独自集計したものである。